

Eat Well, Live Well.



味の素株式会社（2802）

2024年3月期 第1四半期実績

執行役常務

水谷 英一

2023年8月4日

*本資料における事業利益（連結ベース）：

売上高－売上原価－販売費・研究開発費及び一般管理費＋持分法による損益

本日お伝えしたいこと

- ・ FY23-1Qは増収・増益となり、第一四半期として新記録を達成。
ヘルスケア等は減収・減益となったものの、調味料・食品と冷凍食品が
売上・利益を力強く拡大させた。
- ・ これまでの積極的な価格対応の効果でFY22-4Qから増益に転換した
調味料・食品と冷凍食品は、FY23-1Qも増収・増益を継続し、全体の業績を牽引した。
- ・ ヘルスケア等は、ファンクショナルマテリアルズが半導体市場調整の影響を受け、
また、医薬用・食品用アミノ酸がコロナ正常化に伴う、医薬原料用途の在庫平準化の
影響を受け、いずれもFY23-1Qは減収・減益。
在庫調整が一巡すると見込む下期からの回復を予想。
- ・ 2023年度通期予想は、据え置き（修正なし）。
2030ロードマップの初年度として順調なスタートとなった。

I-1. 第1四半期累計 決算ダイジェスト

売上高：増収

3,395億円

対前年実績：105.6%

除く為替影響：102.1%

事業利益：増益

428億円

対前年実績：105.7%

除く為替影響：102.1%

親会社の所有者に帰属する当期利益

272億円

対前年実績：98.1%

増収額：179億円

調味料・食品、冷凍食品が牽引し、全体で増収。

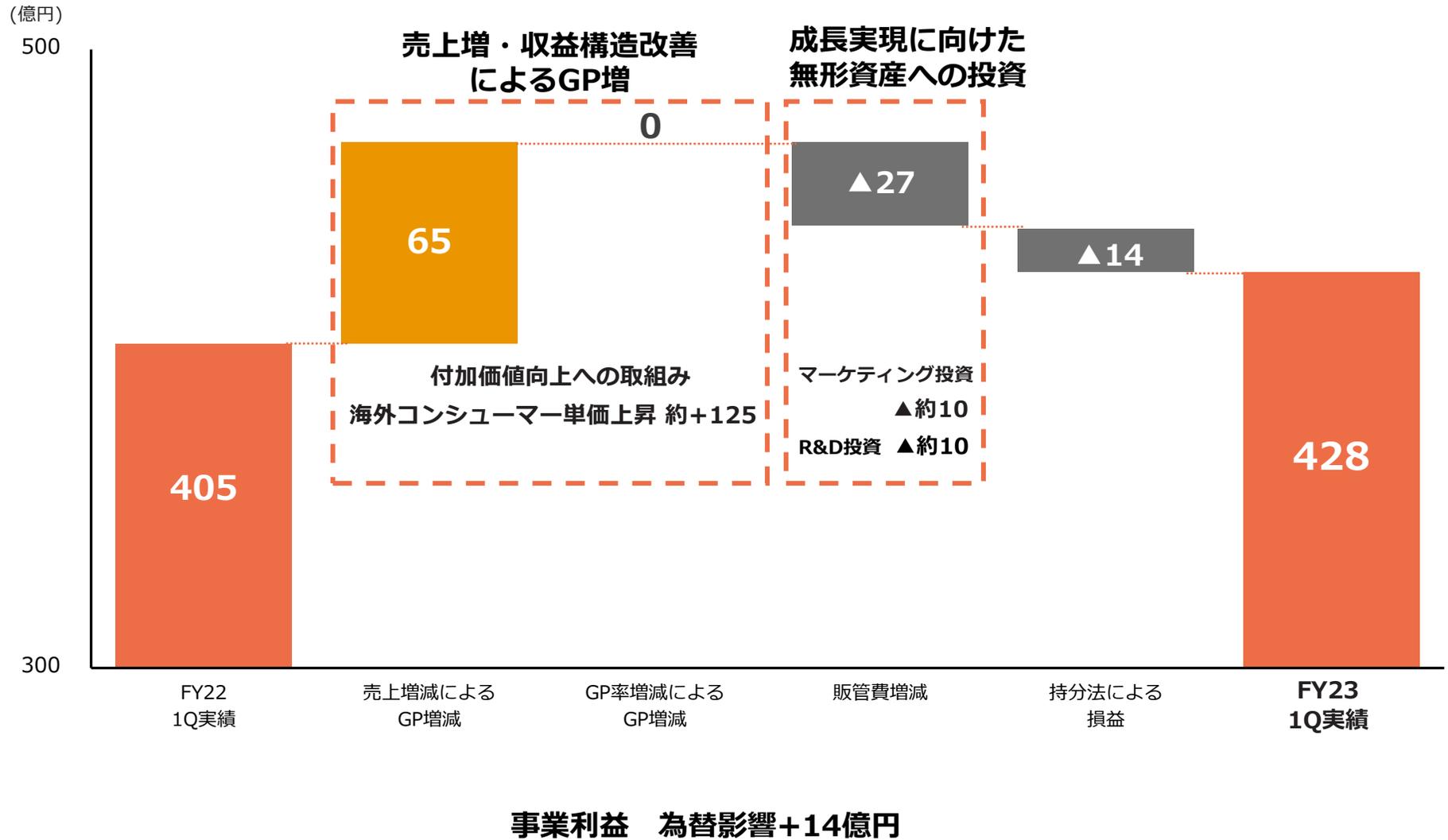
増益額：23億円

主に海外の調味料・食品、冷凍食品が牽引し、全体で増益。

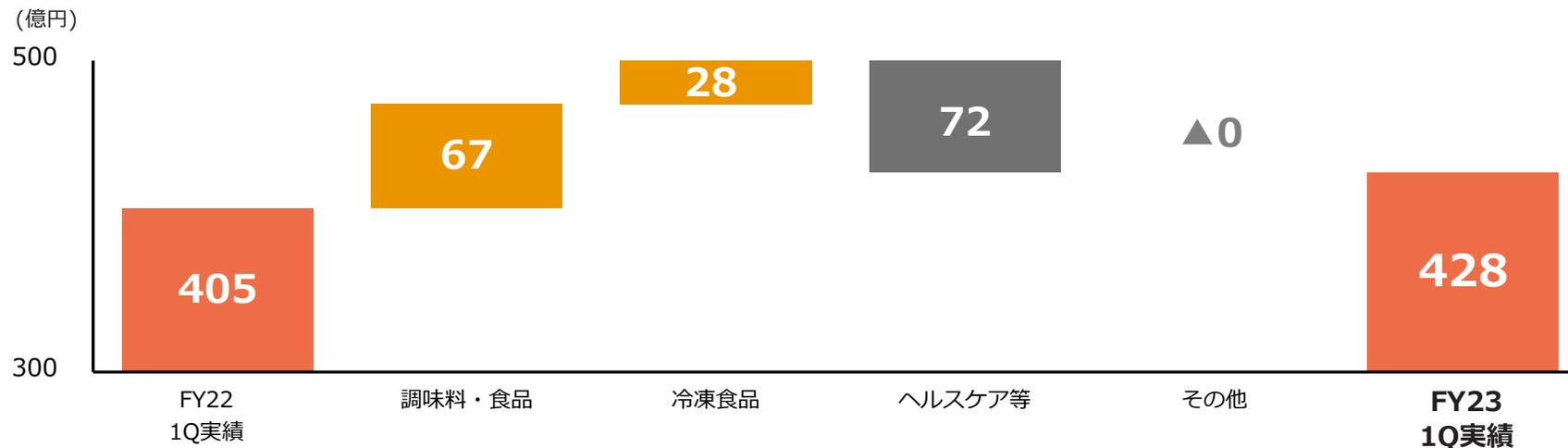
事業利益対前年増減内訳 (億円)

	対1Q-FY22	FY23-1Qに影響した内容
売上増減によるGP増減	65	海外の調味料・食品、海外の冷凍食品の増収効果がヘルスケア等の減収を上回る
GP率変動によるGP増減	0	海外の調味料・食品、海外の冷凍食品のGP率改善がヘルスケア等のGP率低下を補う
販管費増減	▲27	戦略に沿った広告・R&D投資による販管費増加
持分法による損益	▲14	
合計	23	

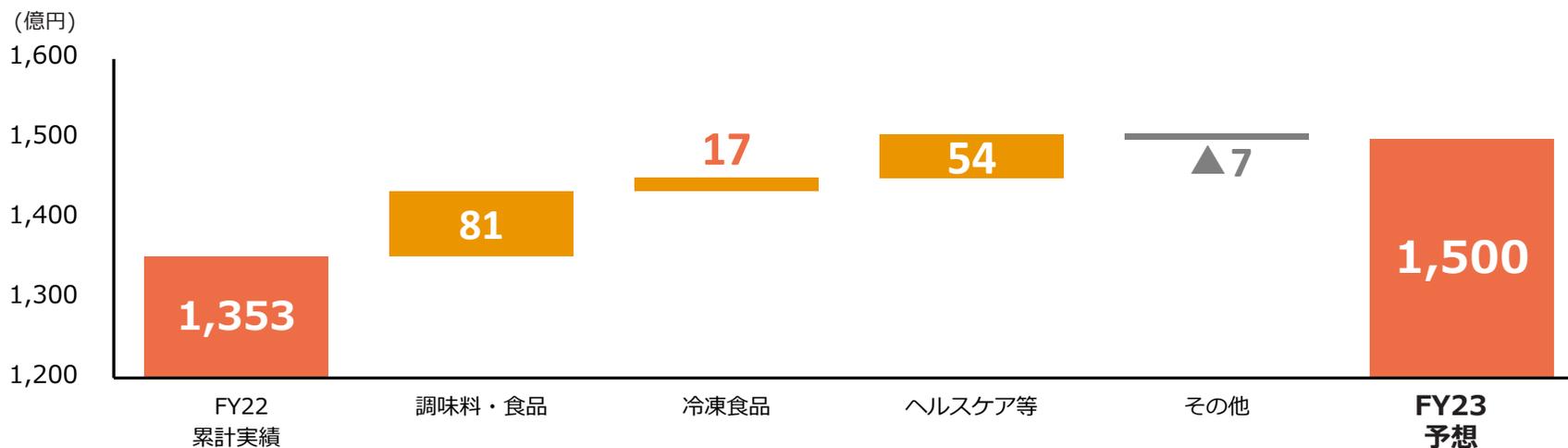
I - 2. 事業利益増減要因 (P&L要素別 第1四半期累計実績)



I-3. 事業利益増減要因 (開示セグメント別 第1四半期累計実績)



(参考) FY23予想 対 FY22累計実績



I-4. 参考 | セグメント別成長の道筋

セグメント		オーガニック成長率			事業利益 (BP)			ROIC			EBITDAマージン			
		(前年比)	(CAGR)		(前年比)	(CAGR)								
		FY22 実績 (売上高)	FY23 1Q	FY23 予想	FY22 実績 (BP額)	FY23 1Q	FY23 予想	FY22 実績	FY23 予想	FY25 計画	FY22 実績	FY23 1Q	FY23 予想	
調味料 ・ 食品	調味料	7,750 億円	5.5%	7.4%	848 億円	23.0%	9.6%	15.9%	*11.8%	約14%	16%	14.9%	19.9%	約15%
	栄養・加工食品													
	ソリューション& イングリディエーツ													
冷凍 食品	冷凍食品	2,672 億円	0.9%	10.0%	20 億円	39 億円	37 億円	▲3.3%	*0.6%	約1%	5%	5.5%	11.4%	約6%
	バイオファーマサービス &イングリディエーツ	2,996 億円	▲5.9%	11.4%	486 億円	▲52.6%	11.3%	12.2%	約13%	18%	21.8%	16.0%	約22%	
ファンクショナル マテリアルズ (電子材料等)														
その他														
合計		13,591 億円	2.2%	8.8%	1,353 億円	2.1%	10.8%	9.9%	9.5%	13%	15.2%	18.1%	15.4%	

*ROIC(除く固定資産売却益・減損)

Eat Well, Live Well.



Ajinomoto logo consisting of a stylized red 'Aji' character above the word 'AJINOMOTO' in a bold, red, sans-serif font. A registered trademark symbol (®) is located at the end of the word.

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。
- 本資料には監査を受けていない概算値を含むため、数値が変更になる可能性があります。
- 本資料の金額は、切り捨てで表示しております。
- アミノサイエンス®(味の素株式会社の登録商標です。



参考情報リンク先

味の素グループ IR情報

<https://www.ajinomoto.co.jp/company/jp/ir/>

味の素グループ ASVレポート2022（統合報告書）

<https://www.ajinomoto.co.jp/company/jp/ir/library/annual.html>

味の素グループ 中期ASV経営説明会

https://www.ajinomoto.co.jp/company/jp/ir/event/medium_term.html

味の素グループ 事業説明会・IR Day

https://www.ajinomoto.co.jp/company/jp/ir/event/business_briefing.html

味の素グループ ストーリー

<https://story.ajinomoto.co.jp/>